

インマヌエル中目黒キリスト教会

2009年3月22日

イザヤのメッセージ(51:最終)

「多くの人の罪を負い」

イザヤ書53章4-6,10-12節

竿代 照夫 牧師



聖書朗読

旧約聖書

イザヤ書 53章 4-6節,10-12節

4 まことに、彼は私たちの病を負い、
私たちの痛みをになった。
だが、私たちは思った。
彼は罰せられ、神に打たれ、
苦しめられたのだと。

5 しかし、彼は、
私たちのそむきの罪のために
刺し通され、
私たちの咎のために砕かれた。
彼への懲らしめが
私たちに平安をもたらし、
彼の打ち傷によって、
私たちはいやされた。

6 私たちはみな、
羊のようにさまよい、
おのおの、
自分かってな道に向かって行った。
しかし、主は、
私たちのすべての咎を
彼に負わせた。

10 しかし、彼を砕いて、痛めることは主のみこころであった。もし彼が、自分のいのちを罪過のためのいけにえとするなら、彼は末長く、子孫を見ることができ、主のみこころは彼によって成し遂げられる。

11 彼は、自分のいのちの激しい苦しみのあとを見て、満足する。わたしの正しいしもべは、その知識によって多くの人を義とし、彼らの咎を彼がになう。

12 それゆえ、わたしは、多くの人々を彼に分け与え、彼は強者たちを分捕り物としてわかちとる。彼が自分のいのちを死に明け渡し、そむいた人たちとともに数えられたからである。彼は多くの人々の罪を負い、そむいた人たちのためにとりなしをする。

説教

イザヤのメッセージ(51・最終)

「多くの人の罪を負い」

イザヤ書 53章 4-6,10-12節

竿代 照夫 牧師

主テキスト：

「彼は多くの人々の罪を負い、
そむいた人たちのために
とりなしをする。」

(イザヤ**53:12**)

1.

「担う」, 「背負う」ということは:

イザヤ書を解く鍵

2.

神は、「その民」を背負い給う
(46、63章)

・「わたしに聞け、
ヤコブの家と、イスラエルの家の
すべての残りのものよ。
胎内にいる時からになわれており、
生まれる前から運ばれた者よ。
あなたがたが年をとっても、
わたしは同じようにする。
あなたがたがしらがになっても、
わたしは背負う。
わたしはそうしてきたのだ。
なお、わたしは運ぼう。
わたしは背負って、
救い出そう。」 (46:3-4)

・「彼らが苦しむときには、
いつも主も苦しみ、
ご自身の使いが彼らを救った。
その愛とあわれみによって
主は彼らを贖い、
昔からずっと、彼らを背負い、
抱いて来られた。」

(63:9)

- 過去の的には「出エジプト」
(イスラエル歴史の始まり) から、
- 現在的にも「バビロン捕囚」の
ような苦しみの中で支え、
- 将来的には、
全生涯を導き給う主を示す。
- イメージ的には、
母鷲が雛を背中に乗せる姿

3. 主のしもべは、 「民の罪」を背負う（53章）

・4節「まことに、
彼は私たちの病を負い、
私たちの痛みをになった。」

・6節「私たちはみな、
羊のようにさまよい、おのおの、
自分かってな道に向かって行った。
しかし、主は、
私たちのすべての咎を
彼に負わせた。」

・ 11節 「わたしの正しいしもべは、その知識によって多くの人を義とし、彼らの咎を彼がになう。」

・ 12節 「彼は多くの人を罪を負い、そむいた人たちのためにとりなしをする。」

- 「担う」イメージ：
「責任を負う」
「他人の身代わり」
(例：生贖の山羊)
- 担い手：「主のしもべ」
(担わせるのは、父なる神)

・ 担うもの：

①病と ②痛み：

肉体的および精神的な弱さや傷

③罪： 的を外す、
人生の方向を誤ること

④咎： 道からの逸脱、自分勝手

⑤「そむき」： 神への不服従

- 担う方法：
身代わりとして、
文字通りの苦しみ
- 担い去る：罪の完全な帳消し

4.

21世紀の私達の「重荷」を
背負ってくださる

・ 完全な救いは「今」の私達に
(ヘブル7:25)

・ 信じて委ねるものに

終わりに：

キリストへの感謝と信頼を！